



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

2006年2月

February No. 285
 Chartered July 20, 1982

主題 YS THEME (2005~2006)

センテニアルクラブ会長：『発想の転換と共に行動の転換を!』
 国際会長：『求めるワイズから行動するワイズへ』
 アジア会長：『行動するリーダーになろう』
 西日本区理事：『すすめ、愛と勇気をもって』
 中西部長：『認め合い、共に歩もう、ワイズたび』

クラブ役員 Officers

会長：石津 雅人
 副会長：永島 寧
 書記：山田 孝彦
 会計：三浦 直之
 外会長：谷川 有美子
 Y連絡職員：鍛冶田 千文

【 Biblical Message of February 】

平和を実現する人々は、幸いである。
 その人たちは神の子と呼ばれる。
 (マタイによる福音書 5章9節)

【 February Club Meeting 】

『テーマ： TOF・CS (断食・地域奉仕) 』

2月 第1例会

日時：2006年2月15日(水) 18:30~20:30
 場所：リーガグランドホテル 5階

司会 田中 穂二 君

1. 開会点鐘 石津 雅人 会長
2. ワイズソング ー 同
3. ゲスト紹介 石津 雅人 会長
4. 聖句朗読 谷川 有美子メネット
5. 今月のテーマ 中村 茂高 君
6. スピーチ「朝鮮通信史について」

李 元植 (イウォンシク) 文学博士

7. インフォメーション 各担当
8. お誕生日祝い・ニコニコ献金 ー 同
9. 閉会点鐘 石津 雅人 会長

お年玉つき年賀ハガキの当選切手(14シート)、
 または 金額換算で @1,800円をご持参ください。
 貴重なCSの資金源になります。ご協力よろしく。

2月 第2例会

日時：2006年2月22日(木) 18:30~20:30
 場所：大阪YMCA土佐堀館4階

*2月例会当番 1班 (山田、中村隆、三浦、田中)

*2月お誕生日 福永メネット16日、
 田中ネット19日、石津メン21日

「青春」について

中村 隆幸

青春 (Youth) サムエル・ウルマン

青春とは人生のある期間ではなく、心のもちかたを言う。薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな肢体ではなく、たくましい意思、ゆたかな想像力、炎える情熱をさす。

青春とは人生の深い泉の清新さをいう。

青春とは怯懦を退ける勇気、安易を振り捨てる冒険心を意味する。ときには、二十歳の青年よりも六十歳の人に青春がある。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。(以下略)

これは、私の大好きな詩です。私も六十歳を過ぎてから新しい職場で、今までと違う内容の仕事を始めました。それまでは、現場で実践的な医療に携わっていましたが、それとは全く違う医療行政を担当することになり、非常に戸惑いを感じておりました。この年になって、今更分野の異なる仕事をしなければならないのかと考え、少し落ち込んだときに、この詩を思い出しました。

安易を振り捨て、新しい知識を取り入れ、今までとは違った観点から人々の健康に関わる医療というものを考え、実践していく喜びを感じることは、私に第二の青春をもたらしてくれるであろうと確信します。

また、時間的余裕が生まれたことにより、ワイズメンズ活動を通して人生の喜びを味わいたいと思っています。

【 クラブ統計 Statistics 】

2006年1月		種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員	16名	メ	12名	7名	1月:切手 140 gr.	1月:16,200円
		ン			現金 2,000円	(05年7月~06年1月)
例会出席	13名	メネット	6名	名	(05年7月~05年1月)	累計:99,889円
うちメークアップ	名	ピジター	名	名	累計:切手 1,430 gr.	[除く、クリスマス献金、
出席率	81.2%	ゲスト	名	名	現金 3,000円	オークション、記念金]
		合計	18名	7名		

今月の聖句に寄せて

昨年は広島・長崎の被爆から60年。大きな節目となったこの年に、世界的指揮者の小澤征爾氏、文化勲章受賞者の日野原重明氏のお二人が、世界の人々へ「平和へのメッセージ」を発信するという集会在10月に広島でありました。夫と私はこの集まりに参加する機会を得ました。

日野原さんは広島出身、小澤さんの主治医。日野原さんの平和希求のメッセージ朗読。小澤さん指揮によるFaure作曲「Requiem」の大合唱があり、7千人以上の人々が集まりました。原爆で亡くなられた多くの人々の霊に対する鎮魂と平和のための賛歌でした。真の「平和の実現」を子供達と共に始めたい、と日野原さんは訴えておられました。

(聖句選、コメント： 谷川有美子)

1 月 第 1 例 会

【 Report of the January Club Meeting 】

(06年1月18日(水) 1830~20:30

リーガランドホテル・5階 桂の間)

松浦 孝次

○本クラブメンバー18人が出席して、三浦直之メンの司会で開会。久しぶりに隅田 保メンが顔をみせ、一同喜びました！ ビジターとして、鈴木璋三・吉田全孝さん(大阪サウスクラブ)が4月8日に行う同クラブ50周年記念行事の勧誘のため出席され、またDBCの谷治英俊さん(東京セントラルクラブ会長)が来訪されました。谷治さんは、現メンバー14名での活動内容を紹介され、6月11日(日)名古屋での西日本区大会終了後にもつ予定の「DBC交流会」を楽しみにしていると語られました。

松浦孝次メンの聖句朗読について、藤原正巳メンが1月のテーマ「IBC/DBC」について説明。

○坂本哲朗メン(東京目黒クラブ、5年前まで本クラブに在籍)の転入式を行いました。わがクラブの最若手となる氏の転入を祝い、今後の大いなる活躍を期待します。

つづいて、石津雅人会長が議長となって、次期の役員選任案を原案どおり決議しました(第3面に記載)。

○スピーチは、石津雅人会長が「パソコン」について。ハードディスクの現物(初めて見ましたね!)を手に、パソコンの仕組みや今後のシステム進展について解説。皆が最も気になるデータのバックアップやウィルス対策などについて質問が。一度実習を・・・の声が多かったですね。



YMCA ニュース

大阪YMCA国際専門学校 鍛冶田 千文

■ チャリティーロビー展

クリスマス献金活動の一環として、今年度初めての試みで写真展を行います。出展料1点500円で、出展料のすべてはクリスマス献金に捧げられます。テーマは「自然・いのち・平和・愛」です。このテーマにちなんだほのぼのした写真が並びます。出展者の気持ちが伝わるような良い作品がいっぱい。ぜひ見にお越しください。

2月1日(水)~15日(水) 大阪YMCA会館1Fロビー

* 土佐堀YMCAクリスマス献金は、1,484,738円です(1/7現在)。目標(240万円)までまだ少しあります。ワイスのみなさんにはすでに協力いただいておりますが、よろしければ次年度の活動のために、さらに引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

■ 早天祈禱会

日時：2月17日(金) 7:30-8:30

証し：鍛冶田千文(大阪YMCA職員)

■ 表現・コミュニケーション学科ボランティア説明会

日時：2月27日(月)または3月7日(火) 14~15時
中学時代不登校や不登校気味の生徒や、人との関係を苦手とする生徒、軽度発達障害の生徒たちが在籍する表現・コミュニケーション学科。その高校生たちのクラスボランティアの募集説明会です。

ワイス中西部 合同新年会 -06.1.7

1月7日(土)午後、港区のpia NPOで、約110名が参加して開催。新年を祝い、本年初のワイス交流を楽しみました。講演は、環境問題について幅広く提言を続けている高木善之氏(NGO「地球村」代表)の「美しい地球を子どもたちに」。1日5万人の子どもが世界で餓死しているのに、日本では1日3,000万人分の食糧を廃棄している。片や日本の食糧自給率は25%まで低下している!!など、われわれが目を見らしている、あるいは知らない衝撃的な事実を、国連のデータにもとづいて説かれました。「われわれができることから始めよう」と。

石津、畠中、藤原、三浦、山田、松浦メン、松浦メネットが出席しました。(当日の画像は第4面をご覧ください)

(左は 1月例会で転入式を行った 坂本 哲朗メン)

2006/2007年度 クラブ役員
 [Club Officers for 2006/2007]
 (任期は06年7月から)

会長 President 坂本 哲朗 Tetsuro Sakamoto
 副会長 V. President 永島 寧 Yasusi Nagashima
 書記 Secretary 石津 雅人 Masato Isizu
 会計 Treasurer 藤原 正巳 Masami Fujiwara
 ネット会長 Y's Menette President
 坂本 千春 Chiharu Sakamoto
 広報・プリンテン Bulletin/PR
 中村 茂高 Shigetaka Nakamura
 EMC EMC 三浦 直之 Noyuki Miura
 交流 IBC/DBC YEET/STEP
 谷川 寛 Kan Tanikawa
 ファンド BF/EF/JWF
 山田 孝彦 Takahiko Yamada
 地域奉仕 CS/TOF 畠中 彬* Akira Hatakenaka
 新保 正秋 Masaaki Shinpo
 Yサ・ユース YMCA Service ASF/YA
 松浦 孝次 Koji Matsuura
 ウェルネス Wellness 中村 隆幸 Takayuki Nakamura
 連絡主事 Related-Secretary
 鍛冶田 千文 Chihumi Kajita
 会計監査 Auditor 三浦 直之 Noyuki Miura
 (*は主担当)
 注。「ウェルネス」は、心身の健康増進の助言・提言を行う。

1月第2例会

[Report of the January Club Meeting]

(1月25日(水) 18:30~20:30 大阪YMCA)
 出席: 石津、鍛冶田、中村茂、藤原、松浦、三浦、山田君
 7名

1. 2月以降の例会プログラム

2月は第1面のとおり。3月は、梁 釵一氏(表・コミ学科非常勤講師)による「ちがいを豊かさに」。4月は、大澤千恵美さんのミャンマー・スタデーツアー報告。5月は、デファレンスステイとして20日(土)に例会を開催し、重信 直人氏(大阪YMCAスタッフ)による「健康なシニア生活を送るために(仮題)」。エクササイズや骨密度測定も、大いに対外PRをしよう。

6月は、1年を振り返ってのメンバー全員参加型の会とし、畠中、中村茂、新保君に仕切ってもらおう。7月は、新年度に入り、会長就任式など。

2. DBCの交流会

6月の西日本区大会開催時(名古屋)にこだわらず、たとえば夏の信州(東京YMCAキャンプ場)など東京セントラルクラブと相談して決めよう。

3. フレンドシップキャンプ

8月22~25日 沖縄県渡嘉敷島で開催する計画があり、資金調達計画を含め、いま関西テレビ等と協議中である。西日本区の支援をぜひ仰ぎたい。

1月 B F ニュース

[Report of the Brotherhood Fund in January]
 山田 孝彦(書記)

◇切手提供者: 山田、谷川、藤原、田中君 計140gr
 ◇現金提供者: 中村茂、山田君 計2000円
 ○今月の殊勲賞: 山田君 70gr

⇒ Club Activities (January , 2005) ⇒

On January 18th, the club's January meeting was held at the Rihga Grand Hotel with a total of 21 Y's men, Y's menettes, and guests in attendance. We were very happy to welcome Y's Man HIDEYOSHI YAJI. President of the Tokyo Central Club, our domestic brother club.

The highlight of the meeting was a transfer ceremony of Y's man TETSURO SAKAMOTO, who had been away from us for almost five years due to his job transfer to Tokyo, now back from the Tokyo Meguro club. We were most happy to have the youngest member in our club.

At the general meeting followed, Y's man TETSURO SAKAMOTO was immediately nominated as the incoming president of our club. His term begins on July 1st, 2006 and we very much look forward to his fresh and energetic leadership. All other officers nominated are shown on page 3.

Another highlight of the meeting was a lecture made by president MASATO ISHIZU, computer specialist. His topics covered every detail of computer from A to Z. Thanks to his talent, we learned a lot from his intelligible lecture. Yen 16,000 was collected at the meeting for the club's Niko-niko (smiling) fund.

IBCクラブニュース

IBC・DBC委員長: 藤原 正巳

"Bauhinia News":

今月の香港Bauhiniaクラブニュースから抜粋

○ ハワイ Nuuanu Club 会長、Bauhinia Club を訪問
 Nuuanu Club の James Chong 会長が12月28日に香港を訪問し、Bauhinia Club のメンバーと交流会を持ちました。Brother club の交流が進んでいることは、Triangle 樹蔭にある私どものクラブにとっても大変嬉しいことです。

THE OSAKA CENTENNIAL



ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

ゲストからのメッセージ

○本日は例会に出席させていただき、ありがとうございました。スピーチは大変勉強になりました。サウス50周年、一人でも多くご参加の程お願い申し上げます。

(大阪サウスクラブ 鈴木 瑠璃)

○サラダ、スープ、メインディッシュ・ヒラメの美味しい夕食の例会。デザートはあったかいプリンとイチゴシャーベット、コーヒーとすばらしい食事会。いつも楽しく、明るい例会。さすが歴史のあるクラブの例会です。石津会長のパソコンの話は、やさしくよくわかりました。バックアップは必ずとること!!ウィルスチェックのプログラムも!!

今年は合同DBC例会を持ちたいです。よろしくおねがいいたします。

(東京セントラルクラブ 谷治 英樹)

○例会に参加させていただき、ありがとうございました。サウス50周年には多くのメンバーの参加をお願いします。田中さん、約45年ぶりにお会いできて、喜んでおります。

(大阪サウスクラブ 吉田 全孝)

会員からのメッセージ

○坂本さんの転入会でメンバー数が1人増え、隅田メンの出席で実質2名増となったようで楽しくなってきました。これからも面白く楽しい例会になりそうです。

(石津 雅人)

○本日から主人がメンバーに戻りました。これから二人でお世話になります。

(坂本 千香)

○哲朗さん、転入会を首を長くしてお待ち申し上げておりました。また、楽しい事、おいしいもの、さそって下さい。石津会長のパソコンのお話まはりむすかしく、わかったのは「パソコンはある日突然こわれることがある」ということでした。

(隅田 恵子)

○皆様、久しぶりの出席に温かく迎えて下さりありがとうございました。これからは出席率UPにつとめますのでよろしくお願い致します。

(隅田 保)

○坂本さんの再入会、心よりおよろこび申し上げます。

(田中 穰二)

○新会長に、当クラブで一番若いメンバーの坂本哲朗君の就任大歓迎です。新役員ご苦労様です。

(谷川 寛)

○先月の山田孝彦さんの「みんな4〜5才若返ろう」のメッセージが大変気に入って、早速「赤」を着て出席しました。みなさんも心なしか若く若く見えました!

(谷川 有美子)

○昨年12月の最後の「大阪青年の発送」に山村利子さんと一緒にできました。久しぶりにお元気な山村さんにお会いできて楽しいひと時でした。

(中村 幸枝)

○坂本哲朗さんの転入で、少し元気がなかったクラブも活気づくことでしょう。次期人事も刷新し、驚きました。三浦さん、会計はすれてよかったね。

(中村 茂樹)

○お歳様でやっと満80歳になって感謝です。頭は体より年をとらないように気を付けたいものです。

(福永 嘉彦・滋子)

○Welcome back! 坂本哲朗さんようこそご出席!

隅田保さん、谷治英樹さんの顔もみえて、大勢の賑やかな例会で本当に楽しい夜でした。来年度の役員も決まり、何だか新しい年は良い年になりそうな気がします。共に明るい未来をめざして頑張らしましょう!!

(藤原 正巳)

○坂本メンの転入会式、久々の隅田メン、多くのゲストを迎え、なごやかな楽しい会でした。

(松浦 和子)

○隅田メンの久しぶりの出席、うれしいですね。谷地会長のゲスト出席も、6月のDBC交流会が楽しみです。(松浦 孝次)

○2006年第1回目の例会を祝します!

坂本哲朗さん転入会おめでとうございます。今後ともよろしくお願ひします。センテニアルを更に盛り上げていきましょう。

(三浦 直之)

○新春とともに、坂本君カムバックのうれしい例会になりました。クラブの平均年齢を大きく引き下げる貢献をしてくれました。これからの若々しい貢献を期待してやみません。

(山田 孝彦)

お知らせ

1. 谷川有美子メネット会長から・・・ “YMCA留学生スピーチコンテスト”

○2月19日(日) 13:00～開始・大阪YMCA

○会費：1,000円(茶話会)

西日本区ワイズメネット事業「YMCA留学生スピーチコンテスト」に、ファミリーで、ぜひご出席ください。

全国のYMCA日本語学校に通う、選ばれた18名が参加します。センテニアルY'sメネットは、数ある支援事業の中でも、この国内プロジェクト「YMCA留学生への支援」に力をいれております。皆さまの心からの応援をお願いします。

ワイズメンと留学生にとって素晴らしい記念になるような一日でありますように!

2. ワイズ中西部の“チャリティーウォーク”

○2月18日(土) 9:00～13:00 少雨決行。

大阪城公園周回コース(1周4km)。

健康維持と親睦を深めながら、歩けたことに感謝して、「大阪YMCA青少年育成基金」に支援します。1kmあたり100円で



(中西部合同新年会での、わがクラブメンバーたち)

《編集後記》

年はかわりましたが、大阪YMCAのクリスマス献金にぜひ協力したいものです。「すべての人びとが共に生きる社会」の実現に、いさかかでもを寄与できればと・・・

(松浦 孝次)